

生活給の1.5ヶ月を切りこむ発言 社員と家族の生活を守れ！

6月6日に行われた、夏季手当交渉において、貨物会社は、平成13年度、14年度の支給（ともに夏、冬1.5ヶ月）を切りこむと発言しました。

- 黒字を確保しているのに、支給実績を下回ることは認められない。経営責任を果たしていない！
 - コスト削減で人件費にまで手を付けるのは、持続可能な会社経営になっていない。社員に将来展望をきちんと示すべきだ！
- 安全輸送を支えてきた社員の日々の努力も大きな判断材料。

厳しいから我慢しろなどと言うのは、許されない！
社員家族の期待に応えた回答を！



職場から満額獲得目指して、闘いを作り上げよう！

国労東海かべ新聞

国鉄労働組合東海本部

編集責任者：高木 宏

国労東海本部ホームページ

<http://www.kokurotokai.com/>